

請願審査報告

今定例会には2件の請願が提出され、教育民生及び産業建設両常任委員会に審査付託されました。また、9月定例会において継続審査となった「後期高齢者医療制度実施にあたっての請願」についても教育民生常任委員会で審査しました。各常任委員会における審査及び本会議の議決結果は以下のとおりでした。

■後期高齢者医療制度実施にあたっての請願

〔請願者 遠野母親連絡会会長 松崎 ふみ子〕

《審議結果 不採択》

(不採択とした理由) 既に実施に向けて取り組んでいるため

■米価の安定対策を求める請願

〔請願者 遠野市農民組合 代表者 阿部 喜一〕

《審議結果 継続審査》

■2008年4月実施の「後期高齢者医療制度」の中止・撤回を求める請願

〔請願者 岩手県社会保障推進協議会 会長 高橋 八郎〕

《審議結果 継続審査》

常任委員会等の活動

- 総務常任委員会(11月15日開催)
 - ・遠野市公共工事の入札に係る総合評価導入について
- 教育民生常任委員会(12月3日開催)
 - ・平成19年第5回定例会に係る健康福祉部所管事業について
- 産業建設常任委員会(11月16日開催)
 - ・まちなか再生に伴う下一日市地区の今後の活性化について
 - ・稲荷下第二地区土地区画整理事業の進捗状況について
- 議員全員協議会(11月19日開催)
 - ・遠野市中心市街地活性化計画の策定について
 - ・遠野市総合食育センター整備事業実施方針(案)について
- 議員全員協議会(11月27日開催)
 - ・遠野市少子化対策・子育て支援総合プランについて
 - ・使用料、手数料等の見直しについて
 - ・畜産振興対策について
- 遠野市政調査会(11月5日)
 - ・岩手県市議会議員研修会



わたしの ひとこと

To遠野

工藤 賀子さん
(綾織町)

遠野に家族共々戻って来て8年経ちます。農業に従事したということもあるのですが、生活の違いを感じました。今、地球温暖化問題を考え、地球に優しい農業が求められていると思います。自然に優しいスローフード的な農業と、生活を重視した促成栽培的な農業とのバランスを考えて行かなければならないと思います。

「市場原理的な考え方を導入すべきではない分野は、農業と教育である。」と、ある評論家の方が語った言葉を思い出します。私は、遠野らしい農業や教育があって良いと思います。偉い人というのは、地位や名誉がある人ではなく、自分の育った地域を語り継ぎ、守り育てていく人だと聞いたことがあります。そんな様々な考えと個性を組み入れてくれる遠野であって欲しいと思います。

3月定例会の予定

- ◆定例会は2月22日(金)開会の予定です。詳しくは議会事務局まで。
- 議会へのご意見、ご要望をお待ちしております。議会事務局 62-2111(内線271) gikai@city.tono.iwate.jp

編集後記

新しい年を迎えた。

山積する課題をどのようにして解決していったらよいのか市当局もそして市議会も、市民のためにと想着て議論している。しかし、市民にはどう映っているのかわからない。限りある予算の中で、市民にとって何が一番大切なのか。それは個人によって違うと思う。産業も福祉も教育も同等に大切である。今年一年の中で、何をどう議論し、結果はどうなったのか。遠野テレビでは、議花生中継をしているが見れない人も多いと思う。議会だよりは、ゆっくり、いつでも読める。今年も、市民に期待される紙面づくりに励みたい。(新田 勝見)